

エデンレッド、栄養面での健康維持に重点を置いた CSR プログラム『アイディアル・ミール』を開始

エデンレッド(本社:フランス、会長兼 CEO: ジャック・スターン)は、2013年10月16日の「世界食糧デー」を記念し、栄養面での健康維持に重点を置いた CSR プログラム『アイディアル・ミール』*を開始しました。同社は、まず現在13カ国で展開している取り組みを統合し、2016年までに全40の子会社でこのプログラムを推進していきます。エデンレッドは、同社に関わる世界規模のステークホルダーのための取り組みには、各国の食糧事情に配慮したローカルレベルの活動が成功の鍵になると考えています。

エデンレッドは、同社の CSR 活動の柱となる『アイディアル・ミール』を通して、事業展開する国々において健康的なバランスのとれた食事を手頃な価格で提供していくことを目指します。6,000人の従業員と61万の加盟企業および公共機関、そして130万もの加盟店と連携することで、世界3,800万人におよぶ利用者の食生活の改善に取り組みます。

中核事業に関連した長年の取り組み

「Ticket Restaurant®」と呼ばれる食事券補助事業を50年前に開始したエデンレッドは、昼休みを取る習慣の普及や、従業員が栄養面でバランスのとれた食事をすることを推進してきました。そのなかには**13万社、540万もの社員**に貢献したプログラムも含まれています。

- 中南米では、肥満撲滅を目指した『**バランスのよい栄養プログラム**』を2005年に開始。栄養士や外食産業の代表者からなる専門委員会の協力でプログラムを企画し、現在、**メキシコ、チリ、ベネズエラ、ウルグアイ**の4カ国で実施しています。「Ticket Restaurant®」の利用者は、加盟レストランで栄養バランスの基準を充たした食事が選べるようになりました。(マスコットキャラクターのガステーノが付いていると、そのメニューだと分かるようになっていました)
- ヨーロッパでは、レストランのメニューと消費者ニーズに同時に作用する『**FOOD (Fighting Obesity through Offer and Demand) 肥満撲滅プログラム**』を通して、**従業員の勤務中の食習慣の改善**に向けた取り組みを行っています。これは欧州委員会から呼びかけに応じたもので、2008年に試験プログラムを実施、2011年4月に長期プログラムとして更新されました。本プログラムは、公的保健機関と栄養士、大学、エデンレッドの8つの子会社(フランス、ベルギー、スペイン、イタリア、ポルトガル、スウェーデン、チェコ、スロバキア)からなる官民共同体「FOOD コンソーシアム」が主体となって運営されています。
- ブラジルでは、2012年より顧客企業やその従業員、加盟店に対し、**栄養バランスのとれた食事についての教育研修**を通して肥満撲滅を目指す『**アベンテ・プログラム**』が展開されています。健康的な調理法や塩分、糖分の使用など健康維持の基本となる知識をベースとした「アベンテの十戒」と呼ばれる研修を、すでに400人ものレストラン経営者に対して行っています。また栄養的な側面から個別アドバイスが受けられるオンラインサービスにも5,500人以上の人が登録しています。

*注:『アイディアル・ミール』は“理想的な食事”を支援するエデンレッドの社会貢献活動の中核をなすプログラムです。

社員によってサポートされた新プログラム『アイディアル・ミール』

エデンレッドは、CSR プログラムを推進するため、その立役者となるグループ社員に対して健康的な食事に関する基本原則を身に付けるための研修を実施しています。

- 2013 年には食習慣の多様性に関する調査を実施。メキシコ、米国、ポーランド、ベルギーで就業日の「理想的な」食事について検証しました。この調査結果に基づき、食事における各市場特有の課題に対応するため、**加盟店、顧客企業および利用者を対象とした行動計画を策定するためのワークショップを開催しました。**2015 年までには、全グループ 40 拠点で調査を実施する計画です。
- 10 月 16 日には、「あなたの国の理想的なレシピは何ですか？」という共通テーマの下で、『**理想的な食事の日**』と呼ばれるイベントを創業以来、初めて開催します。**28 カ国が参加するこのイベントには、それぞれの国で最もバランスのとれたレシピを決めるため社員 5,000 人が参加する計画です。**優勝レシピは、**参加者もしくはレストランシェフの投票**により決定されます。ベルギーでは、最もヘルシーな「ランチボックス」を投票で決定するコンテストが予定されているほか、中国やトルコ、イギリスでも、栄養士による料理教室と健康講座が開催されます。さらにイベント終了後には、**優勝レシピと参加国間の文化の違いを特集した出版物が、取引先と提携企業に配布される計画です。**
その他、提携企業による一部行事への参加も予定されています。例えばインドでは、「Ticket Restaurant®」ネットワーク加盟店のシェフが同国エデンレッド子会社の社員 450 名から提出される理想的な昼食レシピの中で最も優れたものに投票。優勝作品を紹介するイベントが開催されます。さらにブラジルやポーランド、ペルーでも、栄養に関するアドバイスや、限定割引利用券がサービス利用者へ提供されます。

ジャン・レナル人事・CSR 担当取締役副社長は以下のとおりコメントしています。「『アイディアル・ミール』は、『アイディアル・グリーン』や、『アイディアル・ケア』といった環境や福祉のプログラムと並ぶ当社の戦略的な CSR プログラムの柱となっています。私たちはこれらのプログラムを、人事政策や企業文化とともに当社の戦略を展開する上で核になるものと位置づけています。」

エデンレッドについて

食事券補助事業「Ticket Restaurant®」を開発したエデンレッドは、プリペイド型企業サービスの世界的なリーディングカンパニーとして、顧客企業の従業員にとって生活をより快適に、かつ組織の効率化を改善するサービスを開発・提供しています。

特定の目的以外での利用が制限されているサービスを利用することで、顧客企業は以下において効率化を図ることができます。

- **福利厚生** (Ticket Restaurant®, Ticket Alimentación, Ticket CESU、保育サービス利用券等)
- **交通費・経費精算の手続き** (Ticket Car, Ticket Clean Way, Repom 等)
- **奨励金・報奨金のプログラム** (Ticket Compliments, Ticket Kadéos 等)

また、エデンレッドは、公共機関が行う**公共プログラム**の管理もサポートしています。

現在、NYSE ユーロネクストが運営するパリ証券取引所に上場、世界 40 カ国で 6,000 人の従業員を有しています。130 万の加盟店と提携し、世界で 61 万もの企業と公共機関の 3,800 万人におよぶ利用者にサービスを提供しています。2012 年には総額 160 億 7,000 万ユーロのサービス利用券が発行され、その 61%が新興市場で利用されています。「Ticket Restaurant®」およびエデンレッドの商品やサービスを特定するその他の商標は、エデンレッド SA の登録商標です。